

特定非営利活動法人フォレストサイクル元樹 令和 4 年度総会議事録

1. 日 時 令和 4 年 7 月 10 日(日) 14 時～15 時 30 分
2. 場 所 間伐材工房 元樹
3. 出席者数 8 名(内委任状 4 名) 会員の 1/2 以上となり成立した。
4. 配布資料
 - ① 令和 3 年度総会次第
 - ② フォレストサイクル元樹「2021 年度決算&事業報告書」(案)
 - ③ 2022(令和 4 年)年度事業計画書 (案)
 - ④ 2022(令和 4 年)年度特定非営利活動に係る事業会計収支予算書(案)
 - ⑤ デジタル樹木図鑑サンプル
5. 審議事項
 - 事案第 1 号 2021 年度事業報告及び収支決算報告(承認)
 - 事案第 2 号 2022(令和 4 年)年度事業計画及び収支予算 (承認)
 - 事案第 3 号 役員任期満了及び更新(承認)
 - 事案第 4 号 本年度の活動と事業について (協議・承認)

6. 議事経過の概要及び議決の結果

開会の言葉 理事 辻 博之

挨拶 理事長 蛇口昌俊

令和 4 年度総会となります。昨年に引続き令和 3 年度も、新型コロナウイルス感染症の波が、沈静と拡大を繰り返し、全てが以前の状況に戻るまでにはまだまだ時間がかかりそうです。当法人のコア事業である、岩泉での森林施行及び間伐材工房における作業は、特段の影響を受ける事なく進めることができました。対外的な活動は制約下の中で必要不可欠の物に特化。本日令和 4 年度総会で今後の事業展開を図りたいので、審議の程よろしくをお願いします。

議長選出

定款に沿って、理事長である蛇口昌俊が議長を努める事を宣し、議長は理事会成立の要件を満たしていることを出席者に説明し会議成立を宣言した。

議事録署名人の選出

議長より、本日の議事の経過を議事録にまとめるに当たり、議事録署名人 2 名を選任したい旨を諮った結果、阿部誠さんと辻博之さんの 2 名が満場一致で選任された。書記の選出は、村上智彦さんが選出された。

審 議

事案第 1 号 令和 3 年度(2021 年度)事業報告及び収支決算報告(承認)

初めに議長より配布資料①の決算書の内容についての説明がなされた。

前期と比較した際の各事業収益は、間伐材工房運営事業収益が大きく減少したものの、

森林整備保全事業は横ばい、木質バイオマス普及事業は前年対比で200%近くを達成。ただ活動成果によるアップではなく、“たまたま”の要因が大きい、全体収益の地力事業収益率は7%アップしている。単年度は前年より500万減の、マイナス約200万でした。マイナスに至った複数の要因が議長より具体的に説明された。

同様に、配布資料③の事業報告の内容についての説明がなされた。法人核となりうる新商品の開発の為、多方面に向けたアプローチに特化した1年でした。未利用森林資源活用と地域の活性化をコンセプトにした、「いわての森の恵み缶(木のたまごの缶詰)&いわての森や街に生きる樹木(デジタル樹木図鑑)」を開発し、「地域の森を知る教材セット」として、小中学校等教育現場へのアプローチにて普及拡大をはかり、安定的な収益の確保にも繋がることを目指す。“地域発信”を打ち出すべく、関連デザイン開発にて地域の高校生や福祉作業所の協力をお願いしたりと、樹木図鑑を含め令和4年8月完成に向け、開発に向けた活動の進捗状況の説明もなされた。

上記の質疑応答・審議後、令和3年度決算書及び事業報告書は満場一致にて承認された。

事案第2号 令和4年度(2022年度)事業計画及び収支予算(承認)

議長より、資料③につき説明があり、満場一致で承認された。

- ① 6年目を迎える、岩泉町でのホダ木生産事業の負の状況や課題が報告された。
- ② 令和4年度の新製品開発の進捗状況や、完成後の普及拡大に向けたアプローチ構想の説明が詳細になされた。法人として初めての、「学習用教材」との位置付けの開発商品であり、教育機関に向けたアプローチ方法等、計画している内容の具体的な説明がなされた。まず、岩泉地域での、小中学校への導入実績をできる限り早期に実現させ、その実績を基に、他地域への普及に弾みをつけたい。更に樹木図鑑には、今回の開発に協力頂いた2つの高校に、推薦文の寄稿をお願いしており、実現手応え等見通しの説明もなされた。
- ③ 法人のもう1つの新たなチャレンジとして、関東以北で初めてとなる「森林レンタルサービス事業：フォレンタ」をスタートさせるべく準備を進めている旨の説明があった。国内では令和2年秋に岐阜県で始まり、“新たな森林の活用方法”として、昨年末にNHKテレビ特集として放映されたのをたまたま見たのがキッカケ。ソロキャンパー(中級以上)をターゲットにした一定面積区画を、年間で貸し出すサービスで、新たな森林の活用と、地域に都会から人を呼び込み込める等詳細な説明がなされた。
上記について質疑応答・審議後、令和4年度事業計画及び収支予算は満場一致にて承認された。

事案第3号 役員任期満了及び更新(承認)

議長より、本日欠席している理事の星野氏より、本年度総会欠席の委任状と共に、活動への参加が難しく、理事を辞任し一般会員にて応援したい旨の連絡があった事説明。星野氏の理事職辞任を容認の件及び、それ以外の役員は現行のまま、現状体制で更新してほしい旨の意見がなされ満場一致で承認された。

事案第4号 本年度の活動と事業について(協議・承認)

議長より、特に令和4年8月完成予定の新商品を、小中学校に導入してもらおう事に全力を注ぐ旨の説明がなされた。開発に際し一部助成金は確保しているが、今回の2つの商品開発全体で見た際は、結構な資金投入をしており、法人の今後を左右すると言っても過言ではないとの決意が示された。

上記について、意見交換・質疑応答がなされ、審議後、満場一致で承認された。

閉会のことば 辻理事

令和4年度の事業活動についても、会員皆様のご協力をよろしくお願い申し上げます。

令和4年7月10日

議長
議事録署名人
議事録署名人

辻 博之
阿部 誠

